



MDP

2022



明治安田生命
J.LEAGUE

08.20 sat 18:00 KICKOFF

[第32節] VS. ファジアーノ岡山

soccer junky
Match



せや区民DAY

2022 MATCH DAY PROGRAM

EIJURO
TAKEDA
DF
17



横浜FCの一員として再びJ1のピッチへ

プレッシャーはない

「プレッシャーはありません」
この言葉が経験豊富な武田英二郎を物語っている。横浜FC在籍5年目を迎えるベテランは、J1昇格を目指すチームにとって重要な存在だ。
「J2はそんなに簡単なリーグではありません。今、結果としてJ1昇格圏にいるということはポジティブにとらえていいと思っています」
先発出場と途中出場では「やることは変わらない」という。ただ、試合の状況やスコアによってプレーの微調整をする。
「スタートから出るときは、うちはベンチにも素晴らしいメンバーがあるので、全てを出し切るつもりでやります。途中から出るときは、スコアや試合の状況に応じて、その中で自分の良さを出すように心掛けています」
今シーズンは11・12月にカタールワールドカップが開催されるため、例年よりも早いペースでリーグ戦が終了する。過密日程を戦い抜くには、何が大事になるのか。「ずっと良いときばかりじゃないし、うまくいかないこともある。それでも勝点3をとれるチームが強いし、上に行けるとします」

どんな相手にも勝つ

第29節のいわてグルージャ盛岡戦では0-3とショッキングな敗戦を喫した。武田はあえて厳しい言葉を発した。
「その前に千葉、東京Vと良い勝ち方をしていた中で、心のどこかでみんな緊張の糸が緩んでしまっていたのかと思います」
ボールを持つ時間は長かったが、前がかりになった状態からボールを奪われ、カウンターで失点を重ねた。
「やりにくさや難しさはあります。でも、優勝・昇格を目指すならそこも崩せて勝てるようにならないといけない」
どうすれば、引いて守りを固めてくる相手をごじ開けられるのか。武田は「アドリブ」の重要性を説く。
「監督の指示やチームのやることは守りつつも、自分たちで工夫してポジションを入れ替えてみたり、形を変えてみたりするのも大事なのかなと思います」
ここまで積み上げてきた横浜FCのスタイルを貫きながら、相手によって柔軟に対応していくことも求められるだろう。

“チャレンジャー”として

ファジアーノ岡山戦について、武田は「難しい試合になる」と予想する。3月20日にアウェイで行われた第5節では堅守に苦しめられ、1-1の引き分けに終わった。「チームとしてまとまりがありますし、柳育崇選手、ヨルディ・バイス選手を中心に空中戦に強いという印象があります」
岡山の木山隆之監督とは、武田がジェフユナイテッド千葉に在籍していたときに監督と選手として共に戦っている。
「木山さんが策士ということはわかっています」
武田が「頭が切れる人」という木山監督は、横浜FC戦に向けてしっかりと対策をしなくてはならないだろう。
「前線にパワーのある外国籍選手もいますし、スピードのある選手もいる。最大限に警戒したいです」
大事な試合になる。ただ、武田は「やることを変える必要はない」という。
「リーグ戦の結果は一試合一試合の積み重ねです。気持ちを引き締めて、“チャレンジャー”としてやっていきたい」
武田には「横浜FCの一員として再びJ1のピッチに立つ」という目標がある。チームのために、自分ができることをやり続ける。その先に最高の喜びが待っていることを信じて。

記事/北 健一郎(スポーツライター)

PLAYERS FILE

横浜FC選手一覧

監督 四方田 修平 Shuhei YOMODA 1973年3月14日生 千葉県出身	2 MF ハイネル RHAYNER 1990年9月5日生 172cm/65kg ブラジル出身	3 DF 中村 拓海 Takumi NAKAMURA 2001年3月16日生 179cm/70kg 大分県出身	4 DF 高橋 秀人 Hideki TAKAHASHI 1987年10月17日生 184cm/75kg 群馬県出身	5 DF ガブリエウ GABRIEL Costa Franca 1995年3月14日生 181cm/78kg ブラジル出身	6 MF 和田 拓也 Takuya WADA 1990年7月28日生 170cm/63kg 神奈川県出身
7 MF 松浦 拓弥 Takuya MATSUURA 1988年12月21日生 167cm/64kg 静岡県出身	8 MF 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1997年6月16日生 166cm/52kg 神奈川県出身	9 FW クレーベ Kleber 1990年5月2日生 187cm/79kg ブラジル出身	13 FW サウロ ミネイロ Saulo Mineiro 1997年6月17日生 184cm/85kg ブラジル出身	14 MF 田部井 涼 Rya Tabei 1999年6月25日生 172cm/68kg 群馬県出身	15 FW 伊藤 翔 Sho ITO 1988年7月24日生 184cm/76kg 愛知県出身
16 MF 長谷川 竜也 Tatsuya NASEGAWA 1994年3月7日生 164cm/60kg 静岡県出身	17 DF 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 173cm/71kg 神奈川県出身	18 FW 小川 航基 Koki OGAWA 1997年8月8日生 186cm/70kg 神奈川県出身	19 DF 亀川 諒史 Masashi KAMEKAWA 1978年6月2日生 176cm/70kg 大阪府出身	20 DF イサカゼイン Zain ISSAKA 1999年2月5日生 174cm/78kg 東京都出身	21 GK 市川 暉記 Akimori UCHIKAWA 1998年10月19日生 190cm/86kg 神奈川県出身
22 DF 岩武 克弥 Katsuya IWATEKE 1996年6月4日生 173cm/70kg 大分県出身	23 DF 杉田 隼 Hayato SHIGETA 2004年1月29日生 180cm/67kg 神奈川県出身	25 MF 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 178cm/65kg 神奈川県出身	29 FW 石井 快征 Kaisei ISHII 2000年4月2日生 174cm/65kg 福岡県出身	30 FW 山根 永遠 Towa YAMANE 1999年2月5日生 167cm/67kg 広島県出身	31 FW マルセロ ライアン Marcelo Ryan 2002年6月8日生 188cm/83kg ブラジル出身
33 MF 近藤 友喜 Tomoki KUNDO 2001年3月21日生 172cm/64kg 愛知県出身	34 DF 西山 大雅 Taiga NISHIYAMA 1999年8月24日生 180cm/69kg 神奈川県出身	35 DF マテウス モラエス Mateus Moraes 2001年3月6日生 188cm/74kg ブラジル出身	38 FW 山谷 侑士 Yoshi YAMAYA 2000年6月11日生 176cm/70kg 神奈川県出身	39 FW 渡邊 千真 Kazuma WATANABE 1995年9月10日生 182cm/79kg 長崎県出身	44 GK 六反 勇治 Yuji ROKUTAMA 1987年9月10日生 188cm/80kg 鹿児島県出身
48 FW 山下 諒也 Ryota YAMASHITA 1997年10月19日生 164cm/54kg 静岡県出身	49 GK スベド ブローダーセン Svend Brodersen 1997年3月22日生 188cm/89kg ドイツ出身				

スターティングメンバー予想



対戦チームメンバー一覧



ファジアーノ岡山 【監督】 木山 隆之

2 DF 廣木 雄雄	19 MF 木村 太哉
3 DF 阿部 海大	22 MF 佐野 航大
4 DF 濱田 水輝	23 DF ヨルディ バイス
5 DF 柳 育崇	24 DF 成瀬 竣平
6 MF 喜山 康平	25 MF 野口 竜彦
7 FW チアゴ アウベス	26 DF 本山 遥
8 MF ステファンムーク	27 MF 河井 陽介
9 FW ハン イグォン	28 MF 足田 優人
10 MF 宮崎 幾笑	29 GK 谷口 瑠成
11 MF 宮崎 智彦	31 GK 堀田 大暉
13 GK 金山 隼樹	38 FW 永井 龍
14 MF 田中 雄大	39 FW 白井 陽斗
15 FW ミツテル デューク	41 DF 徳元 悠平
16 DF 河野 諒祐	44 MF 仙波 大志
17 MF 関戸 健二	45 GK 脇谷 静香
18 FW 齊藤 和樹	

RECORD THE BLUE

J2第32節ファジアーノ岡山戦に向けて

再び猛威をふるっている新型コロナウイルス。その影は横浜FCにも忍び寄る。四方田修平監督や多くの主力選手を欠いた第29節のいわてグルージャ盛岡戦、第30節の大宮アルディージャ戦と連敗を喫した横浜FC。今シーズンの戦力の層の厚さをもってしても、結果を見てみるとやはり影響がなかったとは言えない。それでも横浜FCは、J2リーグ第30節を終えた時点で勝点57で首位に立っている。「食らいつく。」

順位とは裏腹に現場の選手たちやスタッフにあるのは危機感だ。今まさにここが踏ん張りどころ。残り12試合全てを懸け、J1昇格へ向けてチーム一丸となってラストスパートをかけていく。

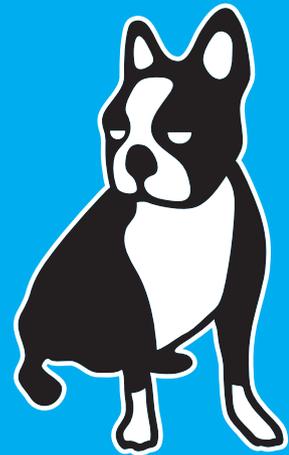
そんな中、サッカー王国ブラジルから頼もしい新加入選手が合流した。ECバイア(ブラジル)より完全移籍加入のFWマルセロ ライアンとECヴィトーリアより期限付き移籍加入のDFマテウス モラエス。それぞれ20歳、21歳と表情からはまだあどけなさを感じる両選手だがブラジル国内での実績は十分。即戦力としての呼び声も高く、いち早くチームにフィットし、昇格へのラストピースとしての活躍を期待したい。

そして新たなスタートを決断した選手も。横浜FCアカデミー出身で今シーズンから横浜FCの10番を背負う安永玲央。ダイナミックなプレーを持ち味として、運動量が多く、攻守において中盤エリアを支配する司令塔。しかし今シーズンはなかなか出場機会を得ることができず、期限付き移籍として水戸ホーリーホックでプレーすることを決断した。周囲の期待を背負っている重さを感じていたからこそ、移籍が決定してから、期待に応えられなかったことに対して何度も、「申し訳なかった」と口にした玲央。悔しさの詰まったその言葉を僕たちは心に刻み、水戸で一回りも二回りも大きくなった姿でまた戻ってきてくれる日を心待ちにしている。

(広報:内田智也)



soccer junky Match



claudio pandiani / soccer junky®

ブランド直営店舗、公式オンラインショップで皆様をお待ちしております

- ららぽーと横浜店
- ららぽーと湘南平塚店
- ららぽーと立川立飛店
- ららぽーと富士見店
- ららぽーと TOKYO-BAY 店
- 公式オンラインショップ
- <https://shop.claudiopandiani.com/>



